

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月22日更新

事務事業名		文化会館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局	課長名	岐部則夫
	施策	21	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	府内貴生
	施策の柱	69	生涯学習施設(環境)の整備			所属班	生涯学習班	(内線)	1514
予算科目	会計一般	款10	項5	目6	事業連番10839	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ③		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	文化会館の維持管理を行なう。開設(平成7年)から20年が経過し、各所に経年劣化が見られる。平成19年度は文化会館舞台吊物機構の改修、21年度は文化会館音響設備の改修、25年度は映像設備の改修工事、26年度には舞台幕の一部更新、舞台床の研磨、ホワイエシャンデリアのLED化を実施した。27年度は文化会館楽屋通路床面張替工事を行った。
【業務の流れ】	文化会館の維持管理と消耗品の補給や各所の修繕を行い、利用者・使用者が安全に利用できる環境を整える。
【主な予算費目】	11 需用費、12 役務費、15 工事請負費、18 備品購入費、19 負担金補助及び交付金
【意見や要望】	吊物、音響、映像は一部改修済みであるが、未改修部分の実施を計画していくとともに、開館以来実施していない照明設備の改修も今後計画をしていく。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	文化会館通常管理業務(消耗品購入、一部修繕)、設備更新工事、公立文化施設協議会活動への参加と負担金支出、文化会館楽屋通路床面張替工事	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 次年度総合センター維持管理に統合の為なし
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円 ア: 維持費 イ:	予算の主な増減の理由 次年度総合センター維持管理事業(10837)への統合に伴う減額
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	文化会館利用者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) ア: 施設利用人数 イ: 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適正な維持管理を行い、機能の維持を図ることにより、施設利用者が施設を快適に利用できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) ア: 発生した故障等の件数 イ: 件
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
施設の維持管理を目的とする事業であるため、利用に支障がある故障等の発生件数を成果指標とし、施設が快適に利用できるよう0件を目標値として設定する。対応年数が過ぎているもの等について随時更新し施設を常に開放できる状態にすることを目標とする。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込	
① 活動指標	ア	千円	500,436	12,555	7,273	0	46,977	43,277	37,777	0	
	イ										
② 対象指標	ア	人	45,250	43,938	43,000	31,150	43,000	43,000	43,000	43,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	件	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円	718	6,290	4,080	5,185	4,080	4,080		
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	4,286	9,821	3,193	2,457	39,197	33,697		
		(A) 事業費計	千円	5,004	16,111	7,273	7,642	0	43,277	37,777	0
		(A)のうち指定経費	千円	33	33	33	33	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	3,067	3,944	3,984	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	3	2	4	0	0	0	0	0	
	延べ業務時間	時間	770	990	1,000	0	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	8,071	20,055	11,257	7,642	0	43,277	37,777	0	

事務事業名	文化会館維持管理事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 次年度総合センター維持管理に統合 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 適正な維持管理により機能の延命が図られている。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 次年度総合センター維持管理に統合
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 近年、文化ホールの利用において高度な舞台技術を要する利用が増えており、技術委託費が増加している。また、保守点検等も削減すると吊物、照明等人命に係ることであり削減の余地がない
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 文化会館の運営管理業務を外部委託を行うことにより、人件費の削減が図られる
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 利用者からは両料金を徴収しており、また、市内・市外料金を設けている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 他市町村における同様の施設が、指定管理等に移行しており、本市においても検討の余地がある

3 評価結果の総括 (CHECK)

老朽化が懸念される部分もあるが、適正な施設管理を行なえた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					